

単 元

年 組 番

2年「確率」

氏名

確率の求め方

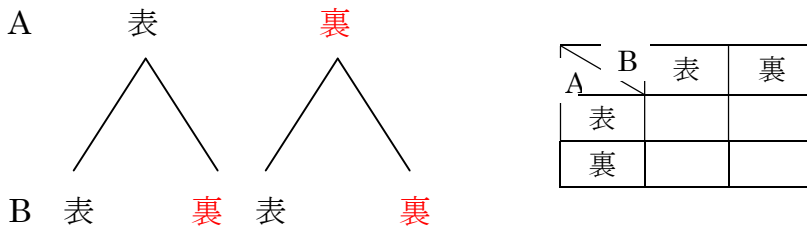
- ・ 確率 あることがらの起こることが期待される程度を表す割合のこと。
- ・ 確率の求め方 起こりうる場合が全部で n 通りあり、そのどれが起こることも同様に確からしいとする。そのうち、ことがら A の起こる場合が a 通りで、 A の起こる確率を p とする。

$$p = \frac{a}{n}$$

- ・ あることがらの起こる確率の範囲 $0 \leq p \leq 1$

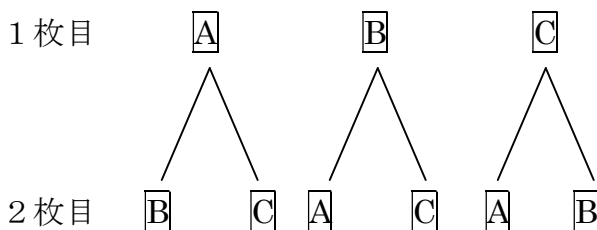
確率の求め方(樹形図①)

- ・ 起こりうるすべての場合を書き出すとき、樹形図がよく使われる。
例 A,B 2枚の硬貨を同時に投げるとき、表裏の出方(表を使うこともできる)



確率の求め方(樹形図②)

- ・ 順に取り出すとき A-BとB-Aのように順序が逆のものは区別して2通り考える。
例 3枚のカードA、B、Cから、2枚のカードを1枚ずつ順に取り出す。



確率の求め方

- ・ 同じものがいくつかあるとき 番号などをつけて区別して考える。
- ・ 同時に取り出すとき A-BとB-Aのようなものは、同じものとして1通りと考える。

例 赤玉1個と白玉2個が入っている袋から同時に2個の玉を取り出す。

※白玉2個→①, ②と区別。

●-① ●-② ①-②

チャレンジシート② 基本

学習日 年 月 日

単 元	年 組 番	8 問
2 年「確率」①	氏名	

1 以下の問いに答えなさい。

(1) 1つのサイコロを投げるとき、出る目は何通りあるか。

通り

(2) 1つのサイコロを投げるとき、1の目が出る確率

(3) 1つのサイコロを投げるとき、奇数の目が出る確率

(4) 2枚の硬貨を同時に投げるとき、表裏の出方は全部で何通りあるか。

通り

(5) 2枚の硬貨を同時に投げるとき、2枚とも表になる確率

(6) 2枚の硬貨を同時に投げるとき、1枚が表で1枚が裏になる確率

(7) 白玉1個と赤玉2個が入った袋から、同時に2個の玉を取り出すとき、取り出し方は全部で何通りあるか。

通り

(8) 白玉1個と赤玉2個が入った袋から、同時に2個の玉を取り出すとき、2個とも赤玉である確率

チャレンジシート③ ジャンプ

学習日 年 月 日

単 元	年 組 番	8 問
2 年「確率」	氏名	

1 以下の問いに答えなさい。

(1) 2つのサイコロを投げるとき、出る目は何通りあるか。

通り

(2) 2つのサイコロを投げるとき、出た目の数の和が3の倍数である確率

(3) 2つのサイコロを投げるとき、出た目の数の積が奇数になる確率

(4) 4, 5, 7の3枚のカードがある。この3枚のカードをよくきって、1枚ずつ取り出し、取り出した順に左から並べて3けたの整数をつくる時、全部で何通りあるか。

通り

(5) (4)で、奇数になる確率

(6) 白玉3個と赤玉2個が入った袋から、同時に2個の玉を取り出すとき、取り出し方は全部で何通りあるか。

通り

(7) 白玉3個と赤玉2個が入った袋から、同時に2個の玉を取り出すとき、同じ色の玉が出る確率

(8) (7)で、同時に2個の玉を取り出すとき、玉の色が違う確率